

令和2年度病害虫発生予察指導情報
対象病害虫：ナシ黒斑病

令和3年1月19日
鳥取県病害虫防除所

表 ナシ黒斑病の越冬菌密度調査(令和2年)

地 区	短果枝の病芽率 (%)			一年枝上の枝病斑数 (個/枝)			病枝率 (%)		
	本 年	前 年	平 年 ¹⁾	本 年	前 年	平 年 ¹⁾	本 年	前 年	平 年 ¹⁾
河原町	5.0	1.7	2.1 ²⁾	1.6	0.3	0.2 ²⁾	73.3	26.7	11.0 ²⁾
佐治町	— ³⁾	3.3	1.6	— ³⁾	0.3	0.2	— ³⁾	20.0	10.5
青谷町	3.3	0	— ⁴⁾	0	0.1	— ⁴⁾	0	6.7	— ⁴⁾
八頭町	1.7	6.7	4.0	0	0.1	0.0	0	6.7	2.0
湯梨浜町(別所)	1.7	13.3	3.1	0.1	0	0.0	6.7	0	0.7
湯梨浜町(勝負谷)	0	0	0.3	0	0.1	0.1	0	6.7	2.7
倉吉市	1.7	1.7	1.9	0	0.2	0.1	0	6.7	3.8
北栄町(園試)	1.7	0	1.7	0.1	0	0.3	13.3	0	15.3
琴浦町	1.7	0	0.4	0.1	0.1	0.1	6.7	13.3	5.8
大山町(中山1)	0	0	0.5	0	0.1	0.0	0	6.7	2.0
大山町(中山2)	1.7	0	— ⁴⁾	0.1	0	— ⁴⁾	13.3	0	— ⁴⁾
南部町	0	1.7	0.2	0	0.1	0.0	0	6.7	2.0
平均	1.7	2.4	1.6	0.2	0.1	0.1	10.3	8.4	5.6

(注)

- 1) 平年…平成23～令和2年の10年間の平均値。
- 2) 過去9年間の平均値
 - ・1圃場あたり60短果枝および15新梢を調査。
 - ・採取日は11月28日、29日。
- 3) 樹の伐採により調査が行えなかった。
- 4) 令和元年度から調査地点を変更。

<要約>

令和2年12月2日、3日に行ったナシ黒斑病の越冬菌密度調査の結果、短果枝の病芽率、一年枝上の病斑数は平年並であり、一年枝の病枝率は平年に比べてやや高かった。

<対策>

黒斑病の越冬伝染源を減らすため、枝病斑の削り取り後のトップジンMペースト等の塗布剤を塗布し、病芽の切除を徹底する。取り除いた部位は、園外で処分する。